

こんな活動をしています



手づくり教室

南三陸町、気仙沼市、石巻市、登米市において、仮設住宅集会所での手づくり教室が好評です。楽しみの発見、コミュニケーションの場として、20代から80代の方まで参加いただいています。

また、引きこもりがちな高齢者への目くばりの手段、問題のシグナルを感じとり、対策を講じていくきっかけともなります。



手仕事アトリエ

登米市の南方仮設住宅から徒歩2分の場所に、手仕事プロジェクトの拠点となるアトリエ「さざほざ」をオープンしました。



さざほざとは？

宮城県北部のことばで「和気あいあい」という意味です。商品開発、作り手のサポート、販売支援などを行なっていきます。

このプロジェクトに興味をお持ちの方、ご支援くださる方、こちらまでご連絡ください



RQ被災地女性支援センター

RQ Women Support Center (RQW)

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字大網 218-1 コンテナおおあみ

TEL: 090-6065-1517 FAX: 0220-44-4202

e-mail: rqwomen@gmail.com

HP:http://www.rq-center.net/aboutus/base/women_c



RQ被災地女性支援センター

手仕事プロジェクト



手仕事が始まる、仲間がひろがる
つくる人、つかう人、みんながつながる





RQWは、南三陸町、気仙沼市、石巻市、登米市で仮設住宅・見なし仮設に入居している方々の活躍の場を生みだし、地域でのあらたな交流をはかる手段として「手仕事」の応援に力を入れています。

小物の製作・販売を通じて、仲間と出会い、生きがいを見つけ、収入を得られるようにするための、このプロジェクト。

ものを大切に作る心と地元の知恵を盛り込んだ積極的な商品開発、販路開拓を通して、東日本大震災被災地からの情報発信の役割もはたしていきます。

プロジェクトのひろがりとともに、誰かの手が生み出す「もの」を媒介とした「つながり」が連鎖していくこと。それがわたしたちの願いでもあります。



南三陸町志津川の名物のタコをモチーフにした編みもの。エコたわしとして使えます



気仙沼市階上（はしかみ）地区のみなさんがつくっているバラ



全国から集まった着物や帯を利用して、小物をつくっています

わたしたちの手仕事五か条

めぐる

地球にやさしいもの作りを心がけ
持続可能なライフスタイルを提案します

つながる

ものを通じた作り手と使い手の
心のコミュニケーションをめざします

おこす

東北の三陸地域に根付く
昔ながらの知恵を掘り起こして発信していきます

ひろがる

元気な女性たちのあいだに
作り手ネットワークを築いていきます

わらう

作る人、使う人、みんなが
笑顔でいられるようにいつも考えます